

所 議 会 高 校

# SDGsに挑戦を

## 小学生の自由研究応援

富士宮高校会議所による夏休み自由研究サポート講座「SDGsに挑戦」が、このほど神田川町の西公民館で開かれた。多数の小学生が参加し、SDGsの視点から資源の再利

用や風力発電などについて学んだ。夏休み自由研究応援隊として2年前にスタートした講座で、昨年からはSDGsの啓発を取り入れている。今年度は西公民館の「宮ゼ

協力も得て道路パトロールを実施する。市内各駅の駐輪場などを巡回し、自転車の違反駐車や歩行者の通行を妨げている不法占有物件を見つけた場合には、撤去または移動などの指導をする。



風力発電の体験 (提供写真)

ミ「子ども講座」での開催となった。講座ではメンバーが、自分たちのSDGs実践活動「ベビーカーの2R(リユース・リ

サイクル)」の内容を発表したのを手始めに、クイズも交えて身近な生活とSDGsの結び付きなどを紹介した。その中では、SDG

sの目標の一つ「エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」に注目し、持続可能な自然の力を使った風力発電を取り上げた。参加者たちはペットボトルで羽を作り、風に当たって回す体験を通して発電の仕組みを学んだ上で、風を受けやすくするための羽の形状や重さ、発電量、電気を送る方法、風力発電装置を作る上での問題点、今後のエネルギーなどについて一緒に考えた。同会議所は「SDGsコンテスト」でアイデアや実践例を募集しており、小学生部門もあることから、盛んな応募を呼び掛けた。